

NPO法人ときわ会 藍ちゃんの家新聞 第一三八号

～ 本年の想い ～

昨年は、未曾有の災害に見舞われた大変な年でした。このような時こそ、人の真価が発揮される事を教えられました。東南海地震が心配されているこの地域も種々の準備の必要を感じます。第三藍ちゃんの家の一階も、ガラスの飛散防止フィルムへの貼り付けを市から助成して頂けることになり、準備を進めています。

本年は特にNPO法人としての基盤の強化をはかる為に、業務内容を見直し、さらに認証NPO法人の資格を得るという大きな目標に向っていきます。また前回にお願いした結果、早速ご寄付を戴き感謝しています。目標達成の為、これからもよろしくお願いします。

各部署と共に、「より良く」を想いに、スタッフ一同力を合わせて楽しく歩んでいきます。

今年もよろしくお願い致します。

学童部

地域の方々の協力で

厚生地区の「まちづくりの会」や「民生委員」などの地域の皆様が、子どもたちのために…と毎年一月に『餅つき会』をしていただいています。

もち米がどんどんフワフワの餅に変わっていくのに驚きながら、力いっぱい杵を持ち上げて餅をつきました。

その後餅つきにご協力いただいた皆さんと一緒に、昔ながらの童謡にあわせて取る『かるた大会』も盛り上がりしました。

地域の皆様の温かい見守りの中で子どもたちは安心して過ごすことができること、また貴重な体験の企画をしていただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

ふあみりーくらぶ



「ふあみりーくらぶ」が始まり一か月半が経ちました。午前中の時間をゆつたりと、手芸・創作折り紙・習字・正月飾り作成や、昔懐かしい足踏みオルガンの演奏等、ご自由に興味のあることとで過ごしていただいています。今後は、遷宮会館の見学や花見等のお出かけも予定しています。一度皆様お立ち寄りください。

次は、ぼくの番。
うれしいなー



シーチキンが入ってる！
このお餅



のおいしい！
立て美味
つき餅

難しいかな
しっかり聞



藍ちゃんの家



手松お
フ門を
ッの様
タリ皆
ス作で
迎え



新春の書初め大会は、手本を見ながら思い思いに書き上げ、
「はりきって書いたけど、上手いかわ」
「字が曲がってしまつて難しいなあ」
「字のバランスがおかしいなあ」と様々な自己評価の声もありましたが、日頃の腕前を披露していただきました。

皆さんの作品で新年の雰囲気となりました。
お正月飾りの「もち花」作りもありました。昔に作られた方もあり懐かしそうです。

「紅白になると、華やかになっていいなあ。」
「梅の花みたいやなあ。」
「枯れ木に花を咲かせましょう(笑)。」

「餅が手について難しいね」
「ビーズでストラップも作り、ひとつは自分用、もうひとつは誰にあげようかな？」

早速、鞆に付けました。
鞆が作品のギャラリーになっています。



配食部

小学年低学年のお子さんの昼食はなるべく馴染みのある、好きそうなものをと主菜は考えていますが、副菜には、色々なものを食べて欲しいと献立を工夫しています。担当の先生からも子どもたちの食事の様子を教えてくださいたいです。

豆料理はよく提供しますが、煮豆以外に豆サラダがあります。金時豆・大豆を真空にして、湯煎機で4時間ほど過熱して、玉ねぎ・シーチキンを加えマヨネーズであえたものです。高齢者の方にはやわらかくて好評ですが、子どもたちも初めは「これ何？」の会話から始まっても、「きちんと食べたよ」と先生から報告がありました。「おから」や「白和え」なども今年は新たに献立に加え、多くの食材を子どもたちに知って欲しいと願っています。

又、みんなで食べる事で、「苦手なものも残さないで食べる」を目標にしたお子さんががんばっているの聞いて、自主的に残さず食べる習慣が出来ること、来つつあることをうれしく思っています。

